



～お葬儀屋さんのひとりごと～

戒名って何？

※ ここでは戒名を法名・法号を含む一般名詞として使用します。

はじめに

ここで書いてある事は、結構乱暴な言い回しです。でも丁寧に分かりにくく書くより乱暴でも分かりやすいほうがよいと思ったので、気分を害した方、大変ごめんなさい。



その1 戒名はいるの？

どこでも書いてある事ですが、戒名は仏さんに弟子入りした証の名前です。

「これから一生懸命仏さんの言った戒めを守って頑張ります」という人につける名前です。だから、別に仏教を信仰していない人が付ける必要はありません。日本には、信教の自由があるのでどんな宗教を信仰していようがかまいません。

しかし、戒名が無ければ、「親の死を、葬式をどうしたの？」と、お金がなかったのか、親子の関係が薄弱で邪魔だったのか…と、あまり良いように想像しないのが、今の一般的な感覚でしょうね。周りの目が気になるならばそれに合わせてください。悩むよりはそのほうが良いです。戒名よりも俗名のまま送りたいためであればそれで良いと思います。戒名をつけることが供養ではないのですから。

ちなみに、三國連太郎さんも戒名は付けずに、俗名のままで送られています。

その2 戒名を付けないで、でも仏式で・・・

特に信仰している宗教は無いのだけど「とりあえず仏式で葬儀を」とか「とりあえず俗名で葬儀を」とかは出来ます。ただ、宗教儀礼として葬儀は戒名にしろ洗礼名にしろ〇〇の命にしろ、付いていた方が望ましいというのは宗教的な見地からしたら本筋です。

でもいろんな人がいるので、俗名及びとりあえず仏式というのは出来ますし、そして、とりあえず火葬というのでも出来ると思います。ただし、宗教やお寺により考え方も様々ですので、事前に相談することをおすすめします。

その3 お寺にお墓がある人は・・・

お寺にお墓を持っていてそこに遺骨を埋葬しようという人は、戒名をつけます。

なぜならお寺は仏教の協会だからです。仏教を広めていくためにあるものなのに「わたし仏さんの言った戒めを守りません、頑張りません」という方は仏教にとって、あんまり好ましくない方になってしまいますので、お寺のお墓に入らないほうがいいのかもかもしれません。

民営や公営の公園墓地なら大丈夫なので、こちらをお買い求めになるのが賢明でしょう。